

ボランティア

新聞

平成26年8月25日(月)

ボランティアで加西の里へ!

初 ボランティア

私は、8月23日に加西の里の納涼祭へ行ってきました。

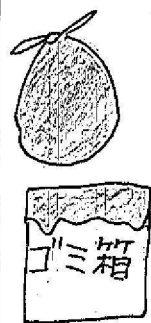
納涼祭では、色んな屋台や、出し物があり、とてもにぎやかでした。他にも、ゲームコーナーや抽選もあり、会場は大盛り上がりでした。

仕事内容

ゴミがいっぱいになっているゴミ袋を取る。

新しいゴミ袋をつける

いっぱいになったゴミ袋を建物の裏へもっていき、(つれを繰り返す)



「ありがとう」

ゴミ集めの途中、ゴミ袋をもつて、ゴミをまだ捨てていない人の所をまわっていました。

私は、パパの子と一緒に、ゴミもらいましようかと声をかけました。そして、その人のゴミを自分たちのもっていたゴミ袋の中に入れました。全て入れあえると、それを建物の裏にもっていき、うとしました。すると、その人が「ゴミを捨ててくれてありがとう。」「と言ってくれたのです。

ゴミを集めて捨てるだけの仕事でも「ありがとう」と言われるとうれしかったです。

他にも「ようがんば」とるな。少しは休みませんか」と声をかけてくれる方も居ました。

私たちが仕事をしているのを、ちゃんと見ていてくれる人がいるというのは、認めてもらえたみたいで、うれしかったです。

老人ホームについて

加西の里というのは、加西市段下町にある特別養護老人ホームです。この特別養護老人ホームは、別名、介護老人福祉施設といい、日常生活において、常に介護が必要



ボランティア活動で学んだこと

今回ボランティア活動をしていて学んだことは、「気づかい」です。このボランティアで、私は、たくさん人のやさしさを温かさ

にふれることができました。それは、相手のことを思いやり、他人のためになることをする、そんな気づかいでした。

今までは、他人まかせな考えを

要で自宅では介護のできない方の入所される施設です。

ただし、誰でも入れるというわけではなくて、65歳以上で要介護一以上の人でないとはいけません。

この、要介護というのは、一から五まであって日常生活において介護を必要とする状態を数字で表しています。

老人ホームは他にも種類があり介護老人保健施設という、リハビリを中心とした医療サービスをしている施設などがあります。

